

美術科 中学校第2学年カリキュラム

月	単元・指導内容	学習指導 要領の内容	時数	重点化の理由	下学年等での既習事項	円滑な接続への留意事項	上学年等での学習事項	備考 ■実践例、◆課題
4	鑑賞 ～日本の美意識～ (鑑)	B 共通事項	1			○日本の伝統的な形や色彩、自然を大切にしたいモチーフなどに目を向けさせ、次の作品制作への意識づけをする。		
4 5 6 7	木彫 ～銘々皿～ (工芸)	A(2)(3) 共通事項	11	使う目的に適しており、かつ自分のイメージに合ったデザインを発想することを苦手とする傾向がある。用途と目的、自分の思いにあったデザインを考え、発想力を養う必要がある。	レタリング	○自分の考えを立体として表現できるように、デザイン、下書き等の木材を使い、自分の考えを立体で表現する力を養う。準備をしっかり行わせる。	CDケースのデザイン	◆道具を使った作業がどうしても遅れてしまう生徒に対し、完成までの工程を意識させ、効率よく作業させる。
11	鑑賞 ～超現実的な世界～ (鑑)	B 共通事項	1			○人間の内面を題材とした表現を鑑賞する。		
8 9 10 11	スクラッチ ～想像の世界への飛翔～ (絵)	A(1)(3) 共通事項	10	自分の体験や想像の世界から発想し、イメージすることを不得手とする傾向があることから、自分の表現したいことを大切にイメージする能力を養う必要がある。	モダンテクニック 色彩の学習	○線描による立体表現の基礎を養い、描画力の定着を図る。 ○画面全体の構成力、また細部を描き込んでいく細かい表現力を養う。	鉛筆による自画像	
11 12 1	～和菓子のデザイン～ (デ)	A(2)(3) 共通事項	6	自然の色や造形をとらえ、イメージを大切に自分なりの新しい形を生み出す発想力を養う必要がある。	モダンテクニック 文字のデザイン いろいろなスケッチ	○本物そっくりになるように色や形について考えさせる。 ○日本の伝統的な美意識について考え、自分なりの表現を生み出させる。	生活に生きるデザイン	
1 2 3	投影された私 ～靴のスケッチ～ (絵)	A(1)(3) 共通事項	5		いろいろなスケッチ	○モデルの全体的なバランスと靴の構造や形の特徴を理解するよう、繰り返し観察の重要性を指導する。	鉛筆による自画像	◆バランスよく構図を考えさせるよう導入を図るが、子どもが描きたいことがきちんと見える構図やタッチになるよう留意する。
3	鑑賞 ～仏像に込められた思い～ (鑑)	B 共通事項	1			○仏像における造形的な意味合いや種類を把握し、鑑賞の基礎を養う。		